

さまざまな障がい者問題について

今年は急に春がやって来たように感じ、木蓮、コブシ、雪柳に桜が一度に楽しめましたね。
先月のニュースレターで堀木訴訟や署名についてお伝えさせていただきました。そしてきょうされんの署名のお願いをしたところ、たくさんの保護者様が署名してください、中には募金をして下さった方もいらっしゃいました。本当にありがとうございました。

今月も先月に引き続き、運動についてお伝えしたいと思います。
Angeに通うほとんどの子どもが支援学校に通っていますが、今回はその支援学校のスクールバスのお話です。10年ほど前はスクールバスの台数も少なく、北は野勢・池田から南は大阪市北区まで。子どもたちは1時間以上かけてバスに揺られて通っていました。支援学校に通う子どもたちの人数は年々増え、広範囲を少ないバスの台数で回るため、乗車時間は長くなる一方でした。そこで支援学校のPTAが大阪府に台数を増やす要望書を提出していました。(大阪府立支援学校PTA協議会から年1回行っています。内容は大阪府ホームページ「団体広聴の結果について」から見るができます。
<https://www.pref.osaka.lg.jp/fumin/dantai/index.html>)

財政に余裕がない等の理由で願いはすぐに叶わず、同じ要望を何年も続けていました。ある年、橋下知事が茨木養護学校(現茨木特別支援学校)に視察に来た時に、長時間バスに乗っていることを知り「財政の無駄を減らし、足りないところを補いたい」と、その後すぐにバスの増便が決定したそうです。
また現在、全国的に支援学校では生徒が溢れ、教室が足りない状況になっており、学校を増やすよう署名活動も広がっています。豊中支援学校は大阪府一生徒数が多い学校で、その他の支援学校同様に図書室や家庭科室のような特別教室が普通教室になり、更衣室が廊下になりパーテーションで仕切られていたりします。子ども達の学びの場がこういう状態になってしまうのも、そもそも、支援学校には基準がないからです。文科省では今、支援学校の基準作りが行われています。

現在、様々な制度のおかげで子ども達や家族が当たり前のように学校へ行き、安心して生活できているのは長い歴史の中で昔の保護者や支援者達が運動を繰り広げ、土台を作り上げてきたからです。これからも私たち支援者と保護者が一緒に制度を考え、子ども達にとってもっと生きやすい社会になるように署名活動等を通して共に考えていきたいと思います。これからも、ご協力をよろしくお願い致します。そして、令和4年度の研修では(令和5年1月)日本障害者協議会副代表の菌部氏をお迎えして制度や権利擁護についてお話を伺います。みなさんと一緒に考えていく機会になればと思います。

郡 奈美

研修実施予定！申し込み受付中！

毎年好評の
研修会です！

5/26(木) Angeで行うリズム運動について

講師：郡 奈美氏
(放課後等デイサービス Ange
児童発達支援管理責任者)



※外部の方など、どなたでも受講可能です。詳しくはお問い合わせください。
■場所: Ange (服部) 又は zoom ■時間: AM10:00 ~ ■参加費: Ange 保護者500円・外部の方1000円 / 1名
■申し込み・お問合せ: TEL(06) 6151-2996 Mail: kitamura@tokuyo.me 担当: 北村

土曜日クラス フラワーアレンジメントについて

昨年に引き続き土曜日クラスはフラワーアレンジメントとアウトドアです。
「フラワーアレンジメントって…」と、思っている保護者もいましたが、お花の茎を持つ事や力の入れ方、優しく花を扱うこと。何より大切な事は『自分で花を選んで挿す場所を決める』です。そうしてできあがったアレンジメントを保護者の皆さん、楽しみにされています。
アレンジメントはまだ空気があります！始めたい方はお申し込みをお待ちしています。



卒業セレモニー

3月はお別れの季節、今年も Ange・Ange west から4人の子ども達が卒業しました。「卒業セレモニー」はコロナ禍のため、事業所ごとに行いました。セレモニーの一番のハイライトは、スライドショーです。Ange で過ごした小さい頃からの写真が映し出されると皆静かに見入っています。「もう1回!」のリクエストもあり、上映が終わると自然と拍手が起こりました。そして色紙のプレゼント。それぞれの好きなキャラクター等をモチーフに作成したスタッフの力作です。下級生から受けとった卒業生たち、とっても嬉しそうでした。
卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます! Ange で過ごした日々や活動がこれからの人生を豊かにしてくれることを願っています。Ange のこと忘れないでくださいね。新たなスタート、応援しています!



春の公園遊び

